



わが街健康プロジェクトのホームページはこちら

春講演に参加!

わが街健康プロジェクト。

～心かよう地域医療～
love our community



今回もたくさんの方が参加されました

ケアのヒントに つながる学び

2月8日、院内認知症・せん妄ケア委員会主催による学習会を開催し、院内外、総勢69名参加での盛況な学習会となりました。



講師の政岡先生

「パーキンソン病をもっと知ろう!」をテーマに、決して珍しい病気ではないパーキンソン病そのものや、付随する精神症状や認知機能低下による生活・療養ケアのヒントを学ぶ場を企画しました。当院の脳神経内科外来もされて

いる、川崎医科大学附属病院脳神経内科より、政岡幸樹先生を講師に迎え、「パーキンソン病と認知症について」の演題にてご講演いただきました。身近にあって知っているようで意外と知らないことの多いパーキンソン病の病態や認知症との関連性、ケアする上でのポイントなどについて、スマホアプリを用いた質疑も交えての分かりやすい講義をしていただき、さらに理解を深めることができました。
(認知症・せん妄ケア委員会 船木千恵美)

水島協同病院は差額ベッド料はいただいております



“わが街健康プロジェクト。”

は、3つの活動テーマ「医療機関と上手に付き合う」「病気の予防と健康維持」「倉敷をもっと好きになる」を軸として、倉敷市内の21病院と4診療所のスタッフで運営しており、水島協同病院も参加しています。

2024年春講演会が3月7日(木)倉敷市民会館にて開催されました。医療に関心のある市民約120名が参加されました。講演会のテーマは、「認知症」、児島聖康病院副院長神原先生が、認知症の周辺症状について、非常にわかりやすく解説して下さいました。また、藤戸クリニック医療統括師長平尾先生から、「認知症初期集中支援チーム※」の介入についてのお話がありました。困りごとがあれば、なんでもご連絡下さいとの案内がありました。
(医局事務課 西村真己)

※認知症初期集中支援チーム
認知症に関する専門知識をもった医療・介護の専門職が、認知症が疑われるひとや認知症の人及びその家族のご自宅を訪問し、必要な方に受診をすすめたり、適切な医療・介護サービスの紹介、療養や生活上でのお困りごとを聞いて一緒に解決策を考えるなど、一定期間(おおむね6カ月以内)集中的に支援するチームです。相談の窓口はお住まいの地域の高齢者支援センターになります。

虹の意見箱

みなさまから
貴重な声を
いただいています

〈謝辞 男性〉
回収場所：病院1階
健診をうけました。苦手の

胃力メラも含めてひと通り終えて受付にもどると「健康だから来られます。また来てくださいな」と声がかかりました。笑顔で返礼し、胸の内では「ぜったいに来るからね」でした。創立70年がたちかかったのでしよう。こんなやさしさが広がってほしいと思いました。

【お答え】
今年度も健診のご利用あり
がとうございました。お褒めの言葉をいただきました。健診だけれど思っています。健診ですがこのようなお言葉をいただけるととても励みになりました。内容も充実させ、来年も利用したいと思っております。来年も励んで参りたいと思います。
地域保健課

2024年新しい仲間を迎えました



今年も多くの新入職員を迎えることができました。あたたかい目で見ただけで幸いです。よろしく申し上げます。